

マイクロマシン／MEMS 分野関連 経済報告 2022 年 2 月号

2022 年 2 月 3 日
(一財) マイクロマシンセンター
(<http://www.mmc.or.jp/>)

マイクロマシン／MEMS 分野を取り巻く経済・政策動向のトピックをいろいろな観点からとらえて発信しています。今月の経済報告をお届けします。

掲載内容

1. 全般動向 (内閣府発表 景気動向指数より)
2. 各経済指標
 - ・内閣府公表 月例経済報告 より
 - ・内閣府公表 設備投資 (機械受注統計調査報告) より
 - ・経済産業省公表 鉱工業指数調査より
3. その他の動向

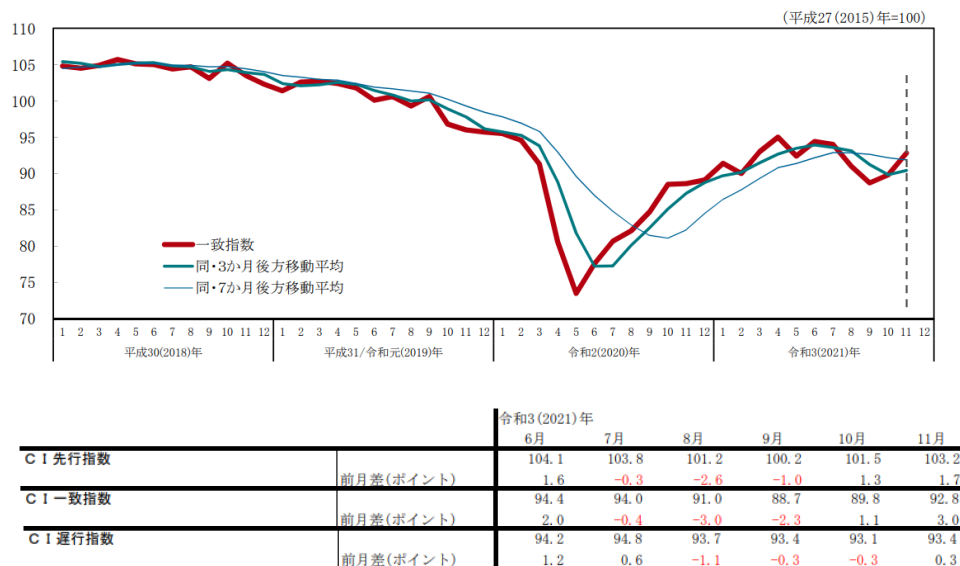
1. 全般動向

■ 景気動向指数 (速報、改訂値) 結果 (内閣府、経済社会総合研究所 発表より抜粋) 令和 3 (2021) 年 11 月分速報からの改訂状況 (2022 年 1 月 26 日発表) より

▶ <https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/di/202111rsummary.pdf>

- ① 11 月分 CI (平成 27(2015)年 = 100) (改訂値)は、
先行指数：103.2、一致指数：92.8、遅行指数：93.4
- ② 一致指数の基調判断
景気動向指数 (C I 一致指数) は、足踏みを示している。

① 一致指数の推移



▶ 内閣府「景気動向指数」関連 TOP ページ：
<https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/di/di.html>

▶ 参考 - 景気動向指数「令和 3 (2021) 年 11 月分 (速報) (1 月 11 日公表)」pdf：
(概要) <https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/di/202111psummary.pdf>
(公表資料) <https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/di/202111report.pdf>

2. 各經濟指標

■ 月例經濟報告（1月）（內閣府、令和4年1月18日 公表）

(「月例経済報告等に関する関係閣僚会議資料」より抜粋)

▶ <https://www5.cao.go.jp/keizai3/getsurei/2022/01kaigi.pdf>

＜日本経済の基調判断＞

(現状) 【判断維持】

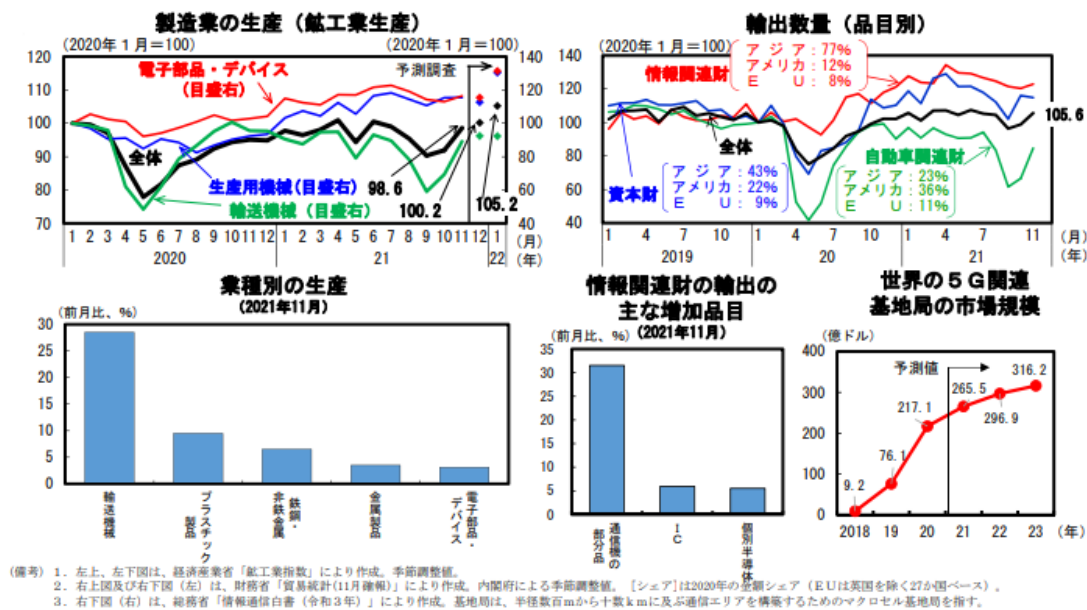
- ・ 景気は、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が徐々に緩和される中で、このところ持ち直しの動きがみられる

(先行き)

- ・先行きについては、感染対策に万全を期し、経済社会活動を継続していく中で、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、感染症による影響や供給面での制約、原材料価格の動向による下振れリスクに十分注意する必要がある。また、金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。

今月のポイント(2) 生産・輸出

- 生産は持ち直しの動き。部品供給不足の緩和もあり、輸送機械が持ち直すとともに、その回復がプラスチック製品や鉄鋼・非鉄金属といった他産業にも波及し始めている。
- 我が国の輸出は、概ね横ばい。自動車関連財は持ち直す一方、資本財は増勢鈍化、情報関連財は概ね横ばい。ただし、下の情報関連財の輸出では、デジタル関連需要の拡大を受け、5 G関連の基地局や携帯電話向けの通信機の部分品等が増加。5 G関連の投資は世界的に一層の増加が見込まれている。



- ▶ 内閣府「月例経済報告等に関する関係閣僚会議」TOP ページ:

<https://www5.cao.go.jp/keizai3/getsurei/kaigi.html>

- ▶ 内閣府「月例経済報告」TOP ページ：

<https://www5.cao.go.jp/keizai3/getsurei/getsurei-index.html>

- ▶ 内閣府「月例経済報告（令和4年1月）」（pdf）：

<https://www5.cao.go.jp/keizai3/getsurei/2022/0118getsurei/main.pdf>

■ 設備投資 令和3年11月実績：機械受注統計調査報告

(令和4年1月17日 内閣府 経済社会総合研究所 公表より抜粋)

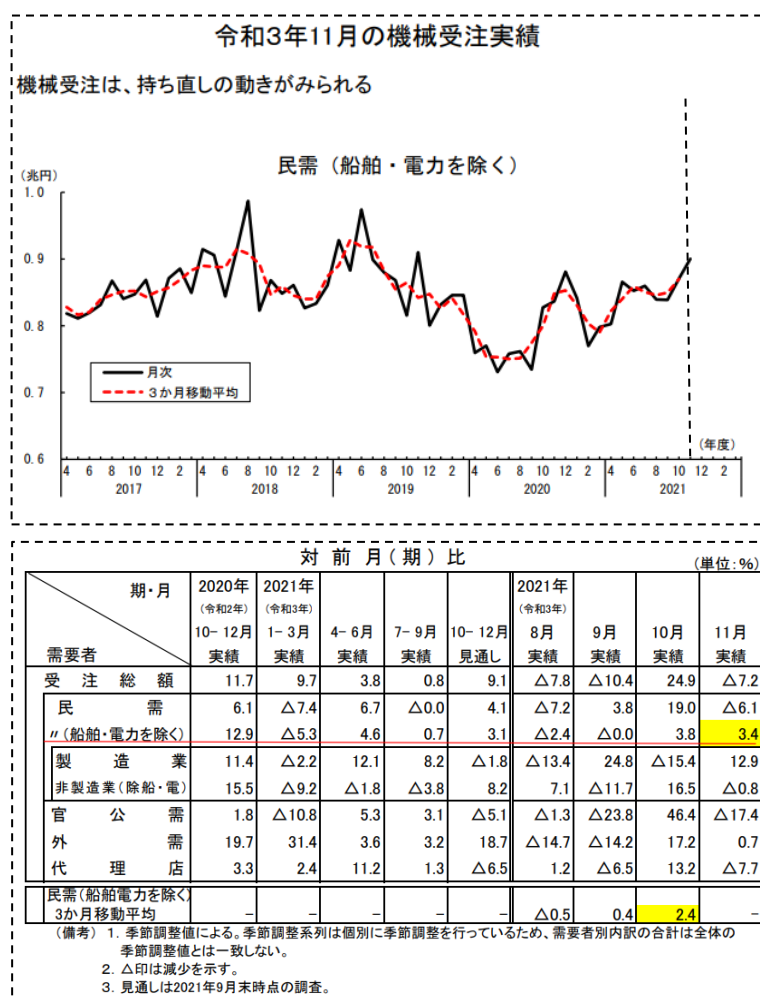
▶ <https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/juchu/2021/2111juchu.html>

調査結果の概要（季節調整値）：

1. 機械受注総額の動向をみると、
2021（令和3）年10月前月比24.9%増の後、11月は同7.2%減の2兆7,507億円となった。
2. 需要者別にみると、
民需は前月比6.1%減の1兆817億円、官公需は同17.4%減の2,673億円、外需は同0.7%増の1兆3,073億円、代理店は同7.7%減の1,227億円となった。
3. 民間設備投資の先行指標である「船舶・電力を除く民需」の動向をみると、
2021（令和3）年10月前月比3.8%増の後、11月は同3.4%増の9,003億円となった。このうち、製造業は同12.9%増の4,445億円、非製造業（除く船舶・電力）は同0.8%減の4,657億円となった。

（以下図表は「令和3年11月の機械受注実績 概要（PDF版）」より抜粋）

▶ <https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/juchu/2021/2111gaiyou.pdf>



▶ 内閣府「経済社会総合研究所 統計表一覧：機械受注統計調査報告関連」TOP ページ：
<https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/juchu/juchu.html>

■ 鋁工業指數(生産・出荷・在庫、生産能力・稼働率、生産予測指数)

～製造業の動きから見る日本の景気～（経済産業省 2022 年 1 月 31 日発表）

【2021 年 12 月分】 鉱工業指数の動向（速報）より抜粋

- ▶ https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/iip/result/pdf/press/b2015_202112sj.pdf
- ▶ https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/iip/result/book/b2015_202112sj.html

— 生産は持ち直しの動きがみられる —

- ・ 今月は生産、出荷は低下、在庫、在庫率は上昇であった。
- ・ 製造工業生産予測調査によると、1月、2月ともに上昇を予測している。
- ・ 総じてみれば、生産は持ち直しの動きがみられる。

・生産は、前月比-1.0%の低下。

低下業種：汎用・業務用機械工業、生産用機械工業、輸送機械工業（除、自動車工業）等

上昇業種：自動車工業、パルプ・紙・紙加工品工業、石油・石炭製品工業等

・出荷は、前月比-0.1%の低下。

低下業種：汎用・業務用機械工業、生産用機械工業、
輸送機械工業（除、自動車工業）等

上昇業種：自動車工業、電子部品・デバイス工業、電気・情報通信機械工業

・在庫は、前月比 0.5% の上昇。

上昇業種：石油・石炭製品工業、生産用機械工業、無機・有機化学工業等

低下業種：電気・情報通信機械工業、化学工業（除、無機・有機化学工業・医薬品）、自動車工業等

12月の「最新指数の解説」より抜粋

- ▶ https://www.meti.go.jp/statistics/toppage/report/archive/kako/20220131_1.html

(解説) 12月の鉱工業生産は、汎用・業務用機械工業や生産用機械工業など、多くの業種で低下したことを受けて、全体として前月比マイナス1.0%と3か月ぶりの低下。基調判断は、「持ち直しの動きがみられる」に据え置き。



詳細は以下の**経済産業省 ホームページ**をご参照下さい。

鉱工業指数（最新の）「結果の概要」：

- ▶ <https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/iip/result-1.html>

3. その他の動向

■ 電子部品グローバル出荷統計

(一社) 電子情報技術産業協会 (JEITA)、2022 年 1 月 31 日発表より抜粋)

【2021 年 11 月動向概況】

- ・ 2021 年度 11 月のグローバル出荷額は 4,043 億円、前年比 116.6%となり、前年比プラスとなった。
- ・ 品目別出荷は受動部品（前年比 121.4% 1,861 億円）、接続部品（同 108.9% 898 億円）、変換部品（同 124.2% 770 億円）、その他の電子部品（同 105.1% 513 億円）となった。
- ・ 地域別出荷は日本（前年比 130.4% 921 億円）、米州（同 122.2% 376 億円）、欧州（同 112.3% 371 億円）、中国（同 105.7% 1,484 億円）、アジア・その他（同 122.3% 883 億円）となった。

【月別出荷金額】

1. 月別出荷金額 (2022.01.31 発表：毎月更新)

電子部品出荷額 (億円)		2021年度						2021年度累計	
		9月		10月		11月		4月-11月	
		金額(億円)	前年比 (%)	金額(億円)	前年比 (%)	金額(億円)	前年比 (%)	金額(億円)	前年比 (%)
世界計		3,796	110	3,623	109	4,043	116	29,192	122
(日本)		821	123	797	112	921	130	6,310	128
品 目 別	受動部品	1,763	116	1,707	117	1,861	121	13,835	127
	コンデンサ	1,294	117	1,253	118	1,370	123	10,126	127
	抵抗器	153	126	153	121	157	123	1,222	134
	トランス	33	102	35	112	40	123	285	121
	インダクタ	274	108	257	111	284	109	2,142	126
	その他	6	118	8	185	8	290	58	146
	接続部品	864	103	816	98	898	108	6,654	117
	スイッチ	322	91	311	87	346	97	2,542	107
	コネクタ	538	112	502	107	548	117	4,087	124
	その他	4	119	2	92	2	87	23	106
	変換部品	692	119	628	108	770	124	4,830	127
	音響部品	108	109	100	97	103	103	810	114
	センサ	234	107	216	101	225	100	1,767	118
	アクチュエータ	350	133	312	118	442	149	2,252	141
	その他の電子部品	475	91	470	101	513	105	3,873	110
	電源部品	195	117	199	119	210	121	1,583	125
	高周波部品	279	78	270	91	302	96	2,289	102

【地域別出荷金額】

2. 地域別出荷金額

«2021年度»

地域別出荷金額 (億円)	2021年度						2021年度累計	
	9月		10月		11月		4月-11月	
	金額(億円)	前年比 (%)	金額(億円)	前年比 (%)	金額(億円)	前年比 (%)	金額(億円)	前年比 (%)
グローバル	3,796	110	3,623	109	4,043	116	29,192	122
日本	821	123	797	112	921	130	6,310	128
米州	349	108	345	106	376	122	2,812	130
欧州	350	107	321	98	371	112	2,686	129
中国	1,408	97	1,286	101	1,484	105	10,965	111
アジア他	862	124	867	124	883	122	6,402	132

詳細は以下の JEITA (電子情報技術産業協会) ホームページをご参照下さい。

▶ https://home.jeita.or.jp/ecb/information/info_stati.html

以上